

なるほど!



わかった!

# 戸田市の財政

平成26年度



# はじめに

戸田市の財政について、皆様はどのようなイメージをお持ちでしょうか。やはり、戸田競艇があること等から、財政的に余裕がある、というイメージがいまだに根強いかもしれません。

しかし実際には、伸び悩む市税や社会保障費の増加、国の税制改正等により、厳しい財政状況にあります。今後は、こうしたことを踏まえ、事業や公共施設のあり方を見直していくことが求められます。

平成26年7月に自治基本条例が施行されました。これまで以上に市民の皆様と力を合わせて、まちづくりを進めていくことが重要になります。

この「なるほど!わかった!戸田市の財政」は、戸田市の財政状況や、どのような事業にお金が使われているのかを、分かりやすくまとめたものです。「幸せを実感できるまち」を共につくっていくために、とても大切な情報となります。戸田市の未来について、皆様と一緒に考えるきっかけになれば、幸いです。

戸田市の  
財政案内人 **「おさいふくん」**



# もくじ

<b>第1章 戸田市の財政について考えてみよう</b> .....	2
① 市の仕事と財政 .....	2
② 予算を見てみよう～平成26年度予算～ .....	5
③ 決算を見てみよう～平成25年度決算～ .....	10
④ 戸田市のこれからはどうなるの？ ～「中期財政計画」による将来の見通し～ .....	16
<b>第2章 ええ!? 30年間で138億円が不足!?</b> .....	18
～公共施設再編方針&公共施設中長期保全計画～	
写真からみる戸田市の子育て教育 .....	20
<b>第3章 ええ!? 地方法人税の創設で市税が4億円減少!?</b> .....	22
<b>第4章 住みよいまちづくりへの取り組み</b> .....	24
現在行われている事業を見てみよう .....	24
<b>おわりに</b> .....	29

# 第1章 戸田市の財政について考えてみよう



おさいふくん

## ① 市の仕事と財政

「なるほど!わかった!戸田市の財政」の案内人、おさいふくんと一緒に戸田市の財政について考えます。



トダロウくん

おさいふくん、日曜日、家族で彩湖・道満グリーンパークにピクニックに行ってきたよ。

よかったね。公園、どうだった?

綺麗なお花が咲いていたり、昆虫もたくさんいたり、とても楽しかったよ。

それで、図書館に行って、この図鑑を借りてきて、たくさん花の名前とか覚えたよ。

すごいね。トダロウくんは勉強家だね。

これからちょっと戸田市の財政のことも勉強しようか!

うん! お願いします!

トダロウくん、彩湖・道満グリーンパークや、おうちの近くの公園ってすごく綺麗だったでしょ。それに、図書館の本も無料で借りられたよね。それって、どうしてだか分かる?

うーん。どうしてだろう。

それは、戸田市のお仕事と深いつながりがあるんだよ。

戸田市のお仕事?

うん。

トダロウくんの通う戸田市立の小学校や、通学路の道路の整備、うちから出るごみの回収。

これらは、全部、戸田市が、お仕事をしているからなんだ。

そうなんだ。

さらに、公園の整備も。

そして、図書館から借りた図鑑などの本。

だから快適に、安心して暮らせるんだね。

あれ、でも、おさいふくん、  
それにはお金がかかるよね。  
どうやって  
お金を集めているの?

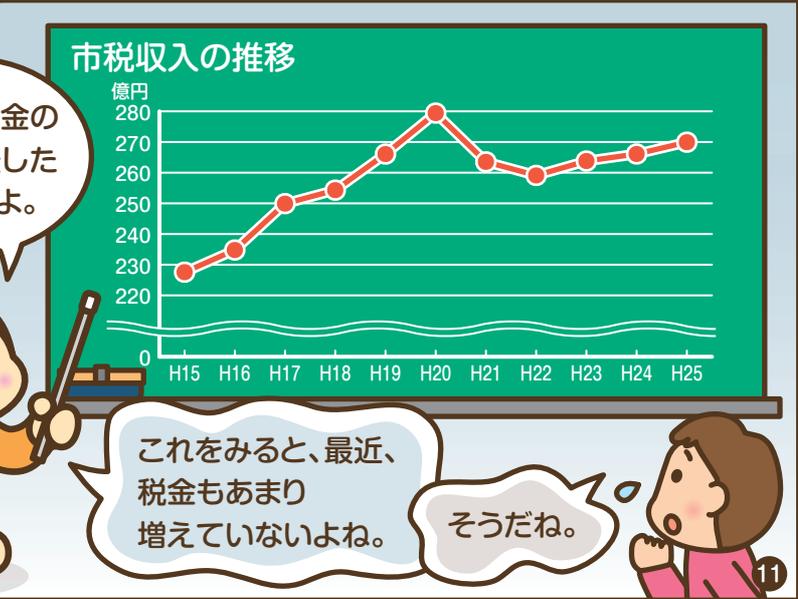
良い、  
質問だね。

それは、トダロウくんのお父さんや  
お母さんたちが払っている  
**税金** なんだよ。

そうなんだ、  
お父さんやお母さんが  
働いて納めた税金、  
大事に使って欲しいな。

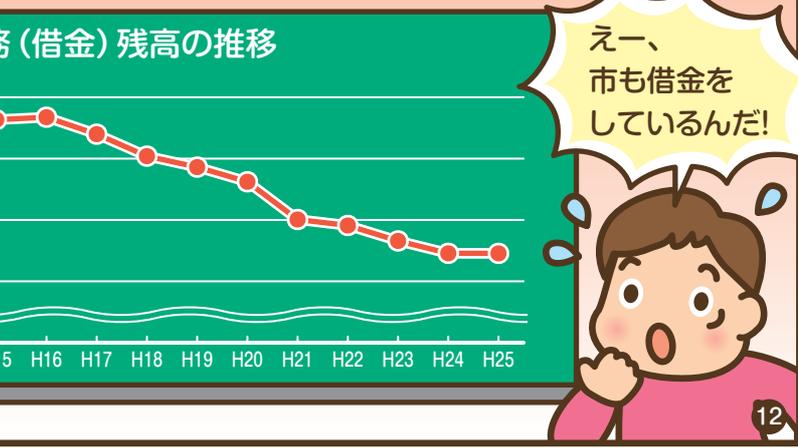
そう、  
皆さんから集めた  
税金だから、  
戸田市はきちんと  
使わなければ  
ならないよね。

これは税金の  
伸びを表した  
グラフだよ。



でも、  
学校などの公共施設が  
老朽化したり、  
福祉に必要なお金  
(扶助費) が増えたり、  
(※グラフ1)

お金のやりくりが  
大変なんだよ。  
こどもの国の  
建て替えなどは、  
**借金** をして  
まかなっているんだ。  
(※グラフ2)



そうなんだ。



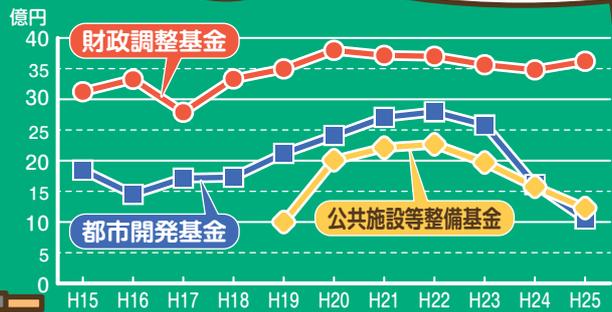
大きな施設の建て替えには、一度にたくさんのお金が必要だから、借金を活用してやりくりしているんだよ。

僕は、貯金が少しあるんだけど、戸田市も貯金はあるの？

うん、あるよ。

市の貯金は、**基金** と言うんだけど、

### 基金の推移



大変なんだね。

この基金も年々減少していて、これも課題のひとつなんだ。

トダロウくんも、貯金がなくなったら、心配だよな。

それは、困るよ。欲しいものも買えないし。

そうだよな。市も貯金がなくなってしまうと、できる仕事に限られてしまうんだ。

今まであたりまえに受けていたサービスが受けられなくなってしまうこともあるんだよ。



え!

それはもっと困るよ。

図書館の本が充実していたり、公園も綺麗だったり、ごみも集めてもらえないと、不便になっちゃうよ。

あたりまえだと思って安心していました。

安心してはいけませんよ。

トダロウくんが大人になっても、住みやすい戸田市であるために、

戸田市が抱えているこれらの問題を一緒に考えてみよう。

うん。

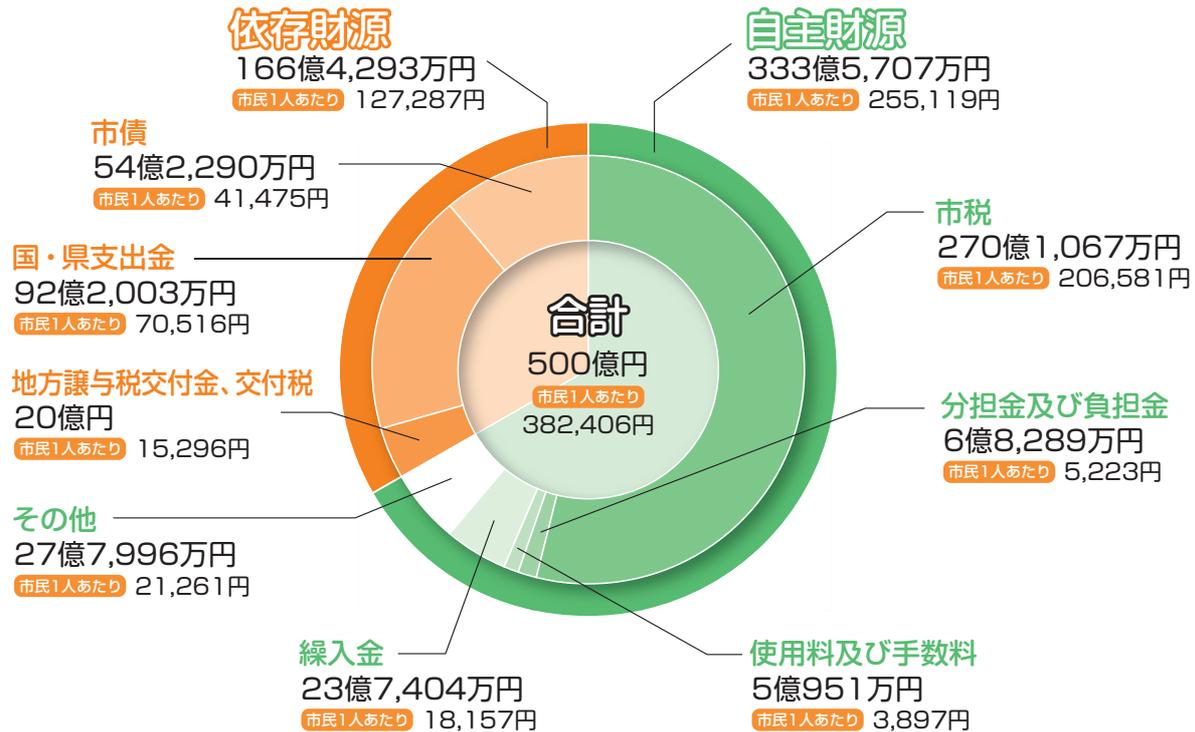
ぼくが、案内するよ。

## ② 予算をみてみよう ～平成26年度予算～



まずは、平成26年度の歳入（収入）予算と歳出（支出）予算をみてみましょう。

### ● 一般会計 平成26年度歳入予算



依存財源	自主財源	
<b>市債</b> 銀行などからの借り入れ(借金)です。	<b>緑入金</b> 各種基金(貯金・運用金)を取り崩してお金を使います。	<b>市税</b> 市民の皆様から戸田市に納めていただいた税金です。
<b>国・県支出金</b> 国・県から市が特定の事業を実施するための負担・補助として交付されます。	<b>その他</b> 寄付金、不動産の売り払いなどの財産収入、諸収入、前年度からの繰越金です。	<b>分担金及び負担金</b> 事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者に負担していただいているお金です。
<b>地方譲与税、交付金、交付税</b> 市民の皆様が国や県に納めた税金の一部です。使い道は自由です。	<b>使用料及び手数料</b> 市の施設の利用や証明書を発行する際にいただいているお金です。	

※市民1人当たりの金額は、平成26年度歳入予算額を平成26年4月1日現在の人口130,751人で割って算出しています。

## 市税について

市税は市が行う仕事を支えるとても重要な財源で、平成26年度では、歳入予算の54%を占めます。



**Q** 税金にはどんなものがあるの？

**A** 戸田市に直接納めてもらう税(市税)は、7種類あります。



### 市民税

平成26年度予算  
115億5,783万円

市民の方が給与などの所得に応じて納める税や戸田市内の会社が収益などに応じて納める税です。



### 固定資産税

平成26年度予算  
125億5,875万円

土地や家屋などを所有している方が納める税です。



### 軽自動車税

平成26年度予算  
7,594万円

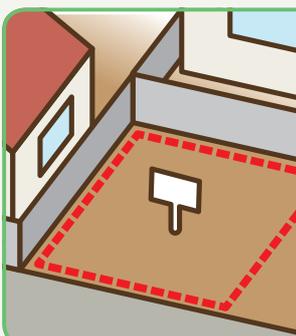
軽自動車などを持っている方が納める税です。



### 市たばこ税

平成26年度予算  
10億5,808万円

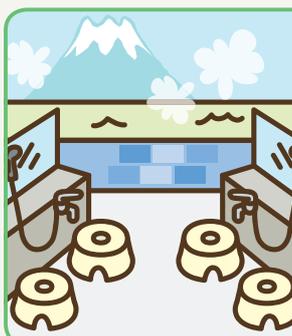
たばこを買った方が納める税です。



### 特別土地保有税

平成26年度予算  
2千円

土地の取得・所有に際して納める税です。



### 入湯税

平成26年度予算  
2千円

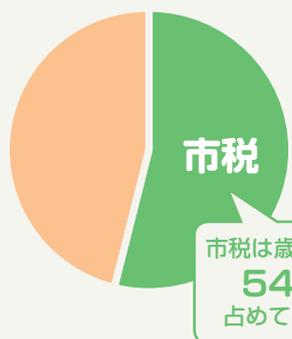
浴場に入湯した方が納める税です。  
※戸田市ではありません。



### 都市計画税

平成26年度予算  
17億6,008万円

市街化区域に土地や建物を持っている方が納める税です。



市税によって支えられているんですね

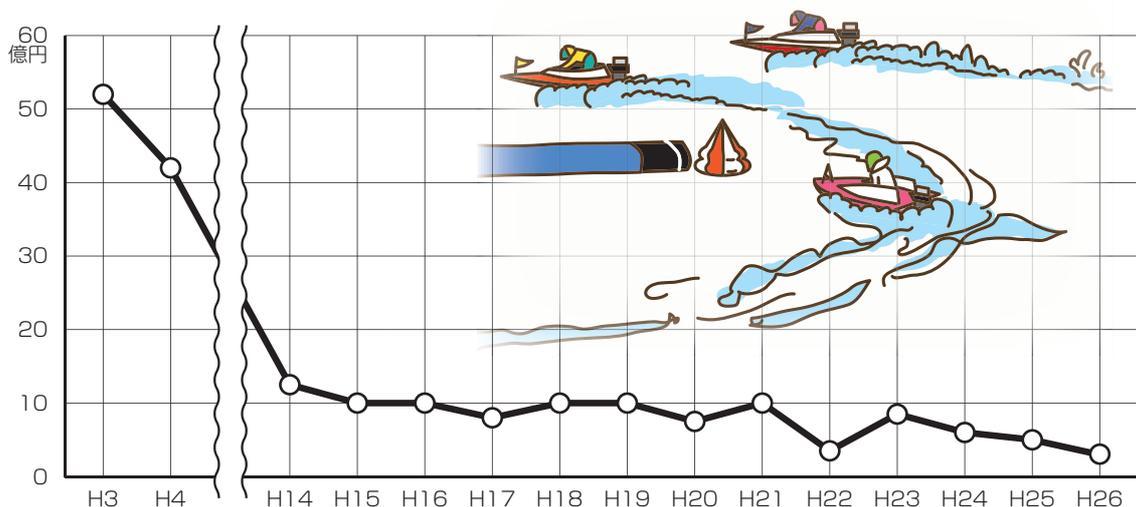
市税は歳入予算の  
54%を  
占めています。



## 競艇配分金について

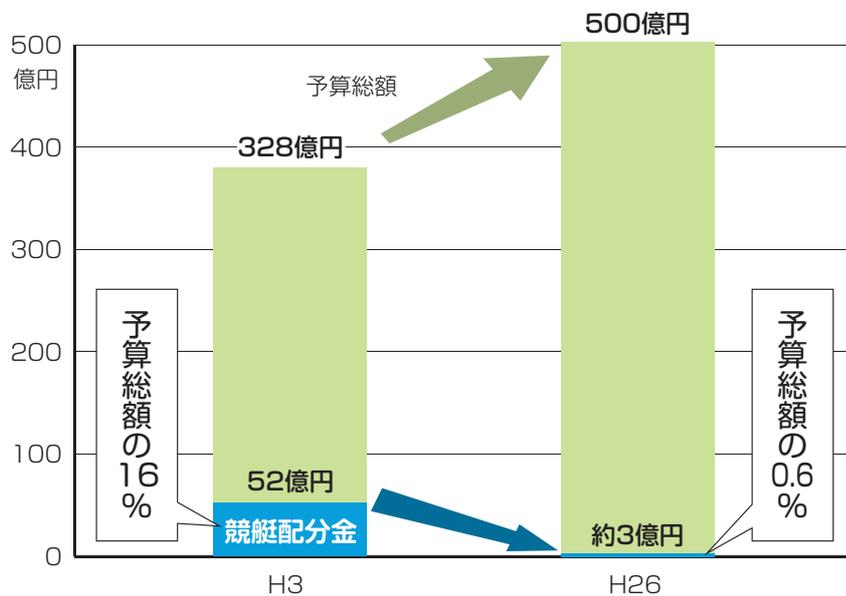
### 競艇配分金の推移

戸田市は競艇の収入があるから大丈夫とよく言われますが、近年、競艇配分金は少なくなってきました。競艇配分金は諸収入に該当します。



### 予算規模と競艇配分金の変化

予算の総額は増えているのに、競艇配分金はすごく減っているね。



昭和50年代には、予算総額の3分の1近くを競艇配分金が占めていたときもありました。しかし、今後は増収が期待できないため、配分金が豊富な時代に始めた事業を見直していく必要があります。

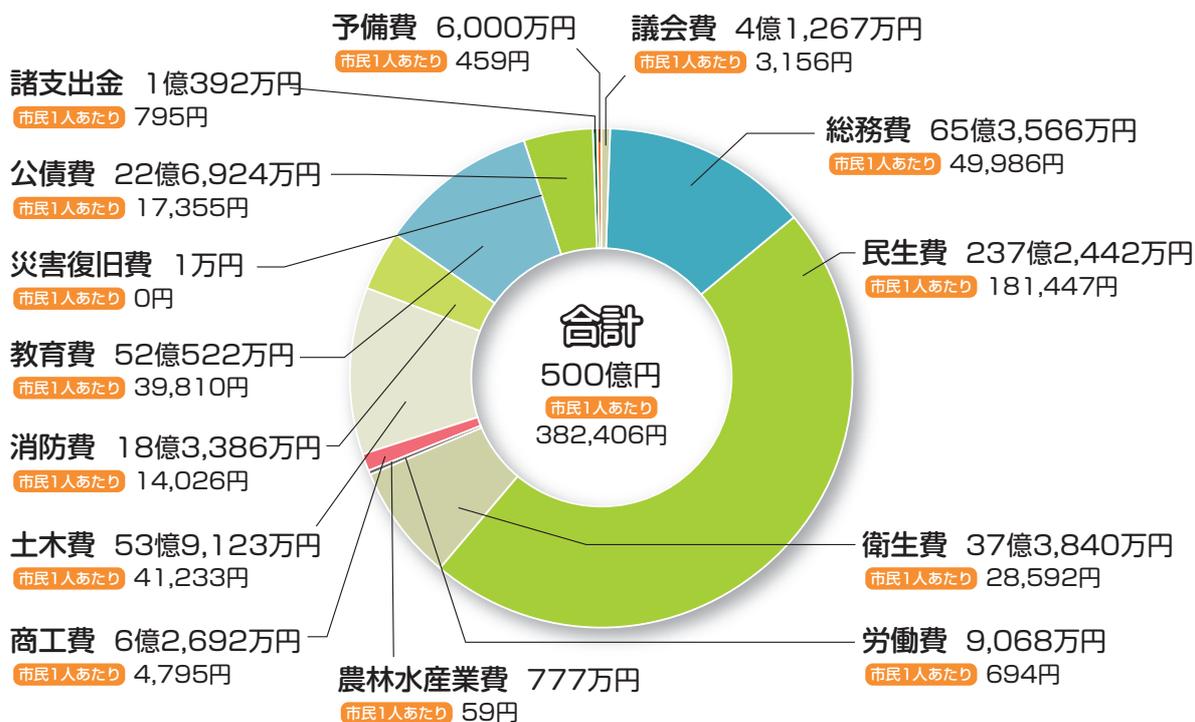




## 支出(歳出)をみてみよう

集めたお金は福祉や教育、まちづくりや安全など、目的に分けて使われています。

### ● 一般会計 平成26年度歳出予算



#### 災害復旧費

大雨、暴風、地震などの災害により、被災した施設の復旧にかかる経費です。

#### 農林水産業費

農林漁業の振興、技術の普及などにかかる経費です。

#### 議会費

議員の報酬や議会事務局の人件費、議会運営などにかかる経費です。

#### 公債費

事業を行うために国や金融機関から借り入れた市債(借金)の返済金です。

#### 商工費

商工業の振興、技術の普及などにかかる経費です。

#### 総務費

庁舎などの管理、企画調整、財政管理、市税の賦課徴収、戸籍住民基本台帳、選挙など市役所の全体的な事務にかかる経費です。

#### 諸支出金

他の支出科目に含まれない経費です。

#### 土木費

道路・河川・住宅・公園などの整備や、これらの施設の維持管理にかかる経費です。

#### 民生費

児童、高齢者、心身障害者などの社会福祉施設の管理運営や生活保護などにかかる経費です。

#### 予備費

緊急に支出を必要とする場合に備えて用意している経費です。

#### 消防費

火災、風水害、地震等の災害から市民を守るための経費です。

#### 衛生費

医療、公衆衛生費、ごみなどの一般廃棄物の収集運搬処理などにかかる経費です。

※市民1人当たりの金額は、平成26年度歳出予算額を平成26年4月1日現在の人口130,751人で割って算出しています。

#### 教育費

学校教育、社会教育などの教育行政(学校の建設・管理、生涯学習、文化財保護など)にかかる経費です。

#### 労働費

労働者の福祉向上や就労支援などにかかる経費です。

## 家計簿にたとえてみると…

家庭と市役所ではお金の使い道が違うので単純に比べられません。例えば戸田市の予算を年収480万円の家庭(月収40万円)にたとえてみるとこうなります。

### 家庭の収支



#### 収入 (月)

給料	21万6,000円
パート収入	1万円
預金の取り崩し	1万9,000円
その他臨時収入	9万円
借金	4万3,000円
前月からの繰越	2万2,000円
合計	40万円

#### 支出

食費	5万7,000円
医療費・保育料	10万円
光熱水費や衣料に	7万3,000円
家の増築、修理、家財購入	6万8,000円
住宅ローン返済	1万8,000円
子どもへの仕送り	7万9,000円
貯金・貸付金	5,000円
合計	40万円

### 戸田市の予算



#### 収入 (年)

市税	270億1,067万円
使用料・手数料・諸収入など	11億9,240万円
基金繰入金	23億7,404万円
国・県支出金など	112億2,003万円
市債	54億2,290万円
繰越金	27億7,996万円
合計	500億円

#### 支出

人件費	71億1,645万円
扶助費	125億5,281万円
物件費	90億7,823万円
投資的経費・維持補修費	85億2,842万円
公債費	22億6,924万円
繰出金・補助費など	98億5,467万円
積立金・貸付金	6億0,018万円
合計	500億円

支出では医療費や保育料、光熱水費や子どもへの仕送りなど、節約が難しい経費が多くの割合を占めています。

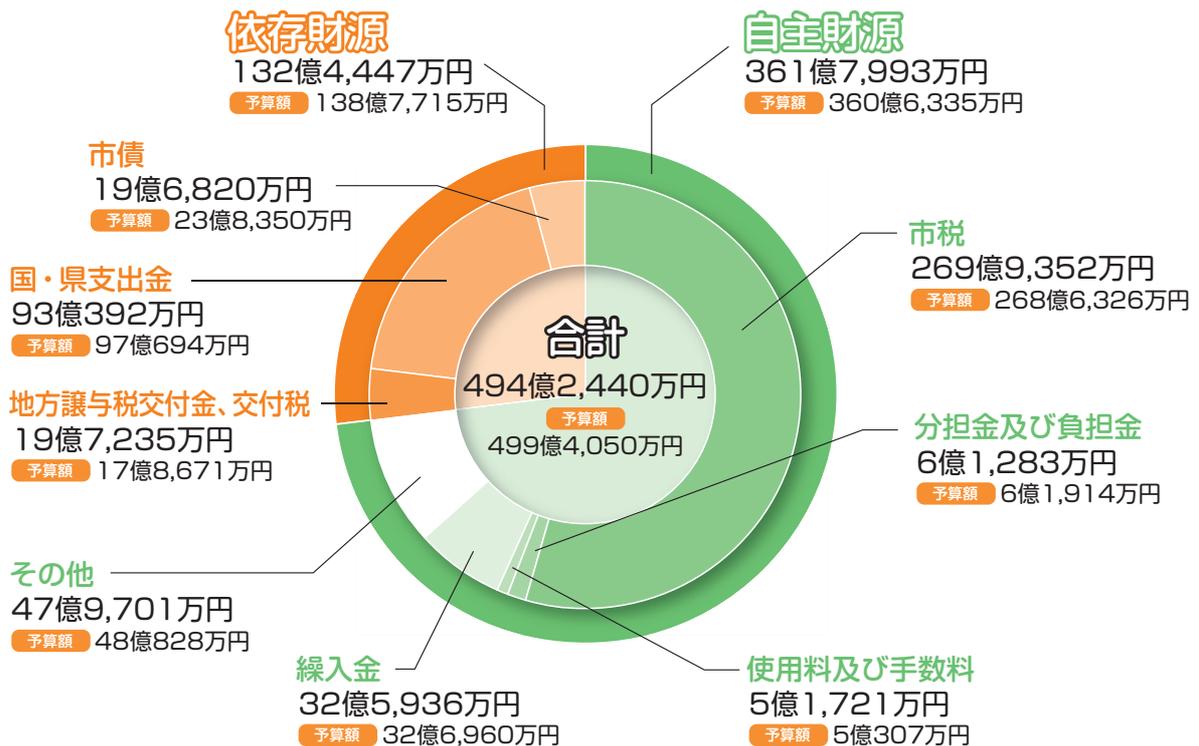


### ③ 決算をみてみよう ～平成25年度決算～

「予算」をきちんと予定通り使ったか確認することが決算だったね。一番大きな一般会計のお財布で平成25年度の決算をチェックしてみよう。



#### ● 一般会計 平成25年度歳入決算



#### 依存財源

**市債**  
銀行などからの借入れ(借金)です。

**国・県支出金**  
国・県から市が特定の事業を実施するための負担・補助として交付されます。

**地方譲与税、交付金、交付税**  
市民の皆様が国や県に納めた税金の一部です。使い道は自由です。

#### 自主財源

**緑入金**  
各種基金(貯金・運用金)を取り崩してお金を使います。

**その他**  
寄付金、不動産の売り払いなどの財産収入、諸収入、前年度からの繰越金です。

**市税**  
市民の皆様から戸田市に納めていただいた税金です。

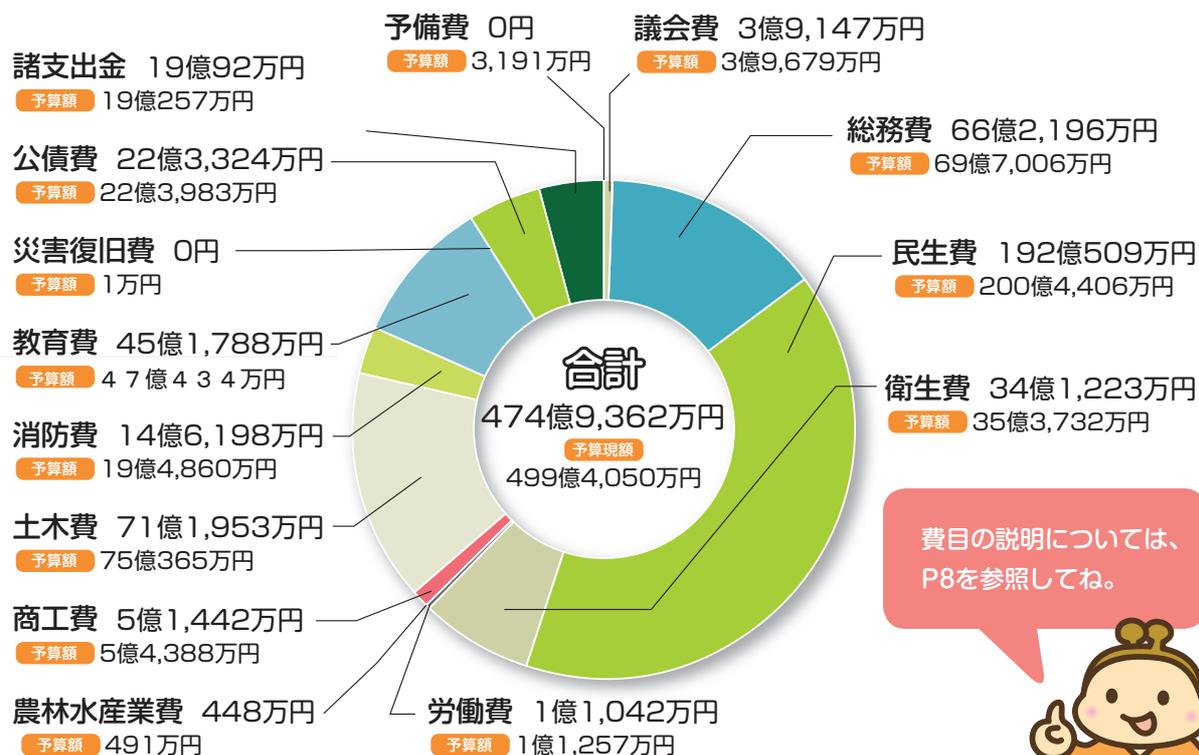
**分担金及び負担金**  
事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者に負担していただいているお金です。

**使用料及び手数料**  
市の施設の利用や証明書を発行する際にいただいているお金です。

収入はほぼ予定通りですね。収入のうち、自主財源は約73%を占めます。自主財源の比率が高いほど、安定的だと言えます。今度は支出(お金の使い道)を確認してみましょう。



### ● 一般会計 平成25年度歳出決算



費目の説明については、P8を参照してね。



### Pick Up!

## 東日本大震災の教訓から、戸田市では防災に力を入れています。

災害から市民を守るため、防災体制を強化し、安全で安心して暮らせる災害に強いまちの実現を目指しています。

平成26年から平成35年までの10年間、個人市民税均等割に加算される500円は、防災のための施策に要する費用の財源となります。

### 平成25年度実施の防災関係事業費

- 戸田市ハザードマップの改訂、液状化予測情報システムの構築
- 防災備蓄品の整備、非常用災害井戸の修繕、整備
- 地域防災力の担い手となる防災士育成のための防災士育成補助金
- 消防団にデジタル簡易無線、救命胴衣の配備
- 耐震性防火貯水槽の設置



## 平成25年度に行われた主な事業

### 文化会館5階改修事業

9,128万円

戸田市が所蔵する絵画を展示するアートギャラリーや、音楽、演劇などの発表・練習の場としての機能を備えた多目的ルームを整備しました。



多目的ルーム  
アートギャラリー



和室

### 医療情報システム構築事業

2,468万円

医療用画像管理(PACS)システム、電子カルテシステム、看護支援システム等を統合した医療情報システムを導入しました。質の高い安全な医療の提供や、利用者サービスの向上に役立っています。



### 北戸田駅東1街区市街地再開発事業

6億6,720万円

平成23年から北戸田駅周辺の施設等を整備している市街地再開発組合に対して、工事費等の一部を補助しました。



みんなで活力  
のあるまちに  
したいね!



## 水路環境改善事業

4,276万円

老朽化した水路の防護柵の取り換えを行い、安全で快適な水路環境を整えました。



菖蒲川上流水路防護柵

## 新曽南コミュニティ施設設置事業

3億3,679万円

旧法務局戸田出張所跡地の建物の1・2階部分を整備し、「新曽南多世代交流館」（愛称：さくらパル）として開館しました。「子育て支援・高齢者の健康・市民交流の推進」をコンセプトに、幅広い世代の皆様にご利用いただける施設です。



外観



プレイルーム



音楽練習室

赤ちゃんの駅や  
音楽練習室も  
あるんだよ！



建物を再利用しているんだね！



## 歩行者自転車道路整備事業 3,670万円

歩行者・自転車・自動車の3者それぞれの安全性と快適性を確保するため、歩道・自転車レーン・車道の整備を行いました。



## 戸田公園駅前トイレ改修事業 2,657万円

設置後25年が経過し、老朽化した戸田公園駅前の公衆トイレを改修しました。

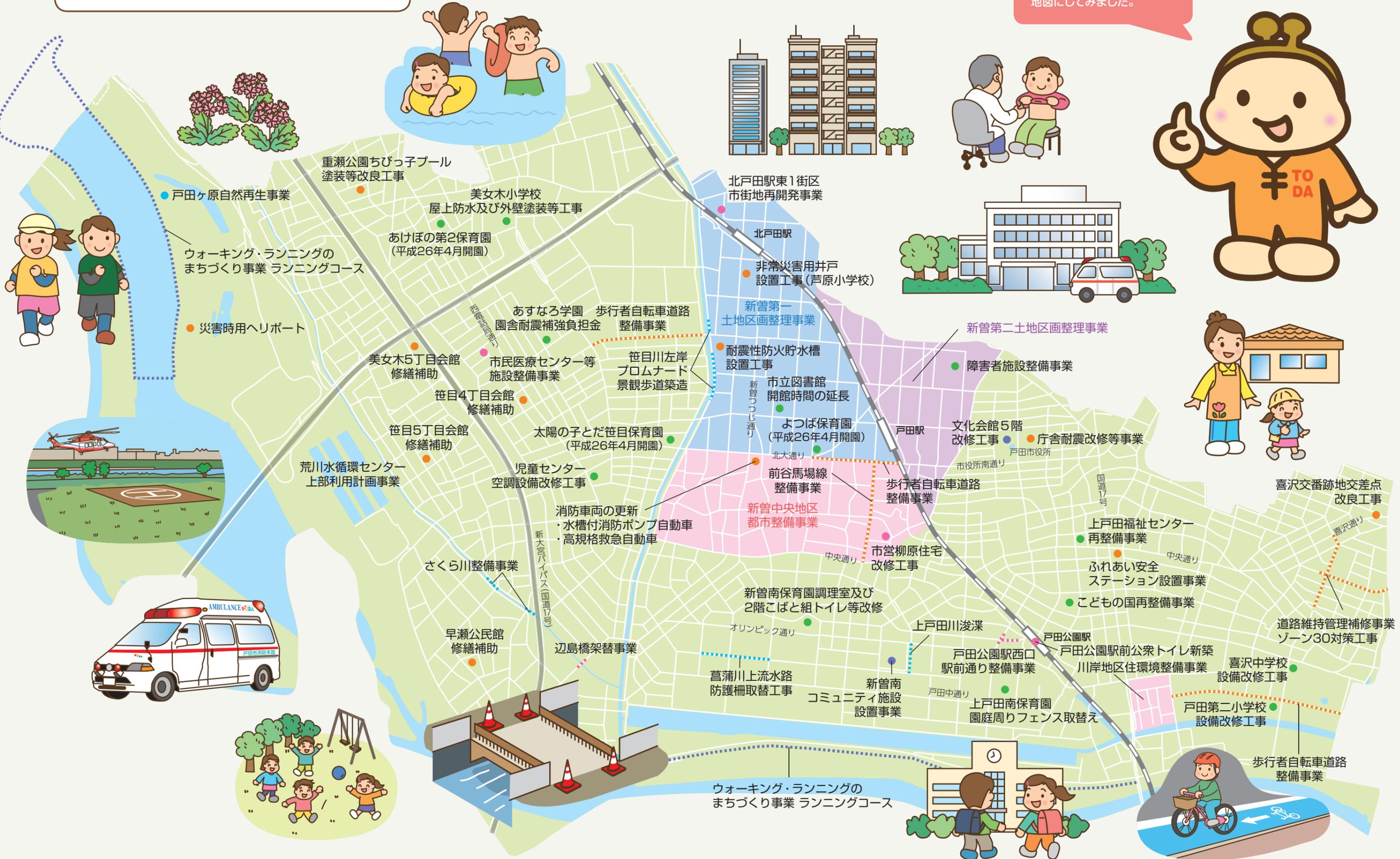


次のページでは平成  
25年度に行った事業  
を地図にしてみました。



# 平成25年度 決算マップ

平成25年度に行った事業を  
地図にしてみました。



## ④ 戸田市のこれからはどうなるの？ ～「中期財政計画」による将来の見通し～

戸田市では、「中期財政計画」という、この先5年間の財政収支を見通す計画を毎年作っています。これによって、財政が今後どうなるのかを分析し、健全な財政運営を維持するためにはどうすればよいのかを考えています。平成31年度までで、戸田市の財政はどのようになるのでしょうか。経常的経費を中心に見てみましょう。

### 経常的経費とは…

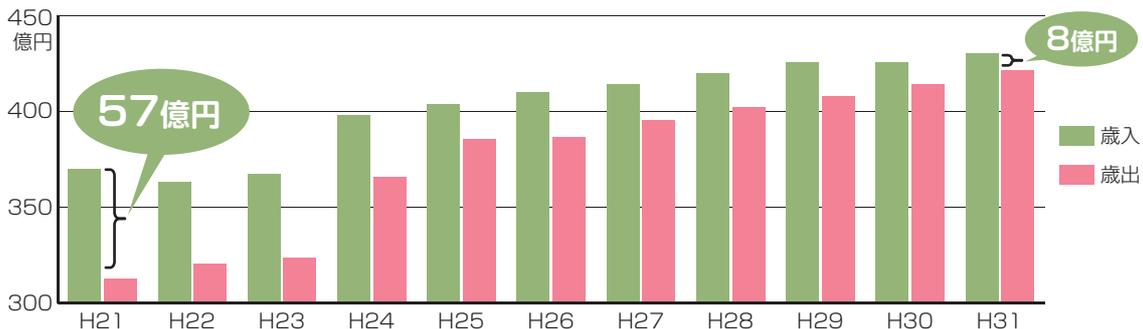
毎年度連続して、固定的に支出される経費です。社会保障関連経費、市債(借金)の返済、人件費等があります。

家計に例えれば、家賃、食費、光熱水費、家や車のローン等にあたります。



### 経常的経費の推移(見込)

経常的経費(歳出)と、市税等の経常的な収入(歳入)の予算額の推移は以下ようになります。なお、平成26年度までは実績値、平成27年度以降は予測値を表示しています。



グラフの、歳入と歳出の差額の部分に注目してみてください。この差額の部分に、新規事業、公共施設や都市基盤の整備等の「臨時・政策的経費」に回せるお金になります。

経常的な歳入と歳出の差は、社会保障関連経費の増加に伴い、年々縮まっています。平成21年度では歳入歳出の差が約57億円あったのが、平成26年度には約23億円となり、平成31年度では約8億円にまで減ってしまう見込みです。

### Column

## 戸田市の健全化判断比率

**健全化判断比率とは** 地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するためのものとして、以下の4つの財政指標を「健全化判断比率」として定めています。

指標	説明	財政再生基準	早期健全化基準	戸田市25年度決算
実質赤字比率	財政規模に対する一般会計などの赤字の割合 (戸田市は黒字のためマイナス表示)	20%	11.99%	黒字 -7.54%
連結実質赤字比率	財政規模に対する全会計の赤字の割合 (戸田市は黒字のためマイナス表示)	30%	16.99%	黒字 -15.18%
実質公債費比率	財政規模に対する1年間に支払った借入金返済額などの割合	35%	25%	3.8%
将来負担比率	財政規模に対する将来市が負担する見込みの債務残高の割合	—	350%	44.7%

## 臨時・政策的経費とは…

公共施設の建設・改修、都市基盤整備、システム開発等がこれにあたります。

家計に例えれば、毎月の給料から家賃や光熱水費等を差し引いた残りのお金だね。



### Q どうして、使えるお金がこんなに減ってしまうの？

A 主な原因には、以下のようなものがあります。

#### ① 扶助費の増加

扶助費とは、生活保護費や子ども医療費や保育園にかかるお金のように、社会保障制度の一環として児童、高齢者、障害者、生活困窮者等に対して行う支援に要する経費のことです。社会状況の変化や景気の低迷等により、近年右肩上がりに増加しています。

#### ② 特別会計への繰出金の増加

特別会計は、本来は一般会計から独立して収支を成り立たせるものですが、事情によっては一般会計からお金を入れる場合があります。国民健康保険特別会計への繰出金は近年大幅に増加しており、平成26年度予算は平成20年度決算と比較して10億円の増加となっています。

#### ③ 地方法人税の創設による市税収入の減

平成26年10月1日より、「地方法人税」という国税が新たに創設されました。地方税である法人住民税の一部が国税に変更されることになり、戸田市では収入が4億円減少すると試算されています。(詳しくは22ページをご覧ください。)

### Q お金が足りない場合はどうするの？

A 市債(借金)や基金(貯金)の取崩しによって賄います。

平成26年度当初予算を例にあげると、臨時・政策的経費は約113億円です。それに対して、経常経費を差し引きした余剰は約23億円しかありません。国や県からの補助金等その他の収入を合わせても、市債を約54億円借入れ、基金を約24億円取り崩すことになっています。

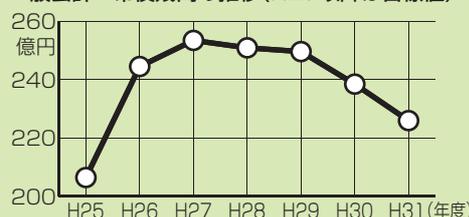
平成26年度臨時・政策的経費  
約113.1億円の財源内訳



### Q 借金はこれから増えていくのかな？

A 平成26年度末で、一般会計の借金の残高は約246億円になると見込まれます。大型の公共施設整備が平成27年度まで続き、それに伴い借金の残高や返済額は増加します。その後については、公共施設を計画的に改修することで、残高を抑制していきます。

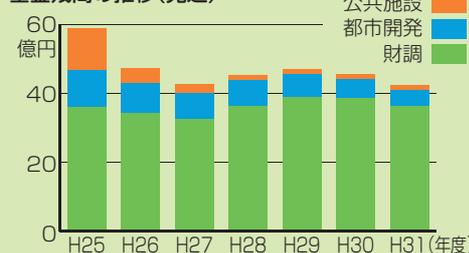
一般会計 市債残高の推移(H27以降は目標値)



### Q 貯金の残高は大丈夫なの？

A 基金(貯金)の残高は、主要な3基金(財政調整基金、都市開発基金、公共施設等整備基金)の合計で40億円台は確保できる見込みです。しかし、戸田市の財政規模からすると、災害の発生等、予期せぬ財政負担に備えて、基金残高をさらに確保していく必要があることから、計画的な財政運営を進めていきます。

基金残高の推移(見込)

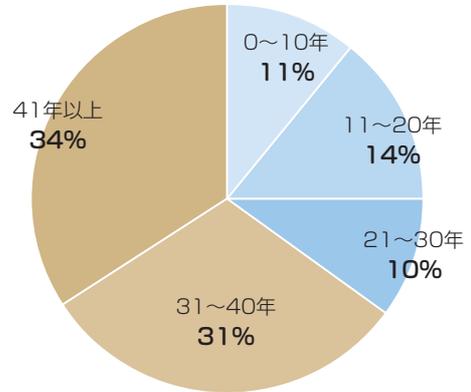


## ～公共施設再編方針&公共施設中長期保全計画～

市内にある公共施設の多くは昭和40年代から50年代に建設されています。公共施設の約3分の2が築30年を越え、老朽化が進んでおり、その維持管理にかかる費用は大きな財政負担になると考えられます。

施設を安全に利用するためには、建て替えや大規模な改修が必要ですが、それには莫大なコストがかかります。そこで、市では、今後の中長期的な財政状況を考慮した公共施設ファシリティマネジメントの推進に取り組んでいます。

### ● 築年数別公共施設の割合



### Q 公共施設ファシリティマネジメントって?

A 公共施設を経営的な視点(コスト最小、効果最大)に基づき、管理・運営することです。

公共施設の維持・運営・更新のためのコストは今後30年間で約3,000億円(年平均100億円)かかると試算されています。そして、30年間で施設建て替えのための財源が約138億円不足することが見込まれ、その場合施設の約20%は建て替えできないことになります。

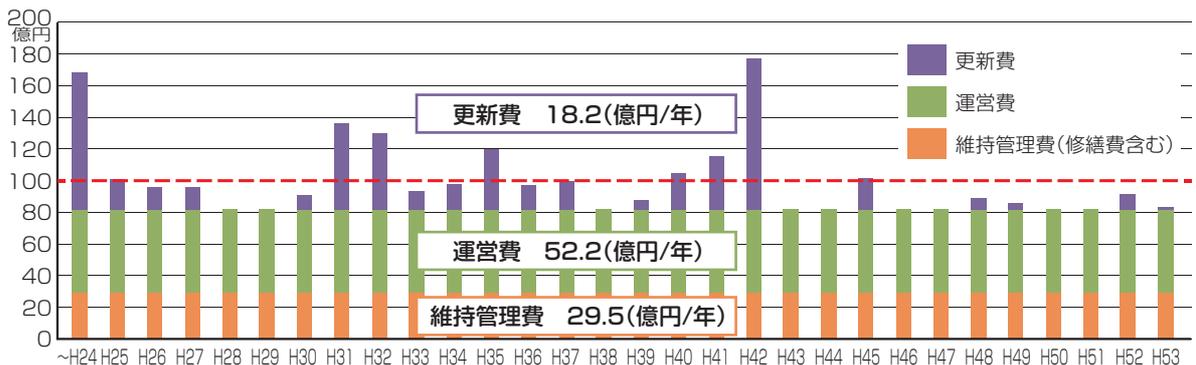
この問題の解決に向けて、戸田市では「公共施設再編方針」と「公共施設中長期保全計画」を策定しました。

### ● 将来経費(今後30年間の概算値)

	平成24～53年度	年度平均
維持管理費	886億円	29.5億円
運営費	1,565億円	52.2億円
更新費	547億円	18.2億円
将来経費(合計)	2,998億円	99.9億円

この金額は、市の歳出額の約22%に相当。

### ● 施設の維持・運営及び将来更新費の見通し(平成24～53年度)



## 公共施設再編方針

公共施設のあり方について、6つの「基本方針」と、施設種別ごとの「施設種別再編方針」を定めたもの。

### 基本方針 施設に係る全体的な方針

#### 1 施設の有効活用

- 原則新たな施設をつくらない。
- 施設の複合利用や統廃合により、施設量を減らす。

#### 2 施設の効率的な維持管理・運営

- 民間活力を導入する。
- 受益者負担の適正化を図る

#### 3 市民の安全性の確保

- 市民利用施設などの老朽化対策を実施する。
- 防災上重要な施設など、老朽化対策の優先度を設定する。

#### 4 サービスの効率化と質の向上

- 稼働率が低い市民利用施設の改善を図る。
- 他自治体との連携や民間施設の有効活用を図る。

#### 5 環境への配慮

- 自然エネルギーの活用、省エネルギー設備などの導入を積極的に進める。

#### 6 市民参加

- 再編方針に基づく個別事業の実施には、計画段階での市民参加を図る。

### 施設種別再編方針 基本方針に沿った再編を進めるため、施設種別ごとに、今後の方針を定めたもの。

## 公共施設中長期保全計画

安全性の確保と費用対効果に優れた対策を実施することを目的とし、長期計画(50年)、中期計画(5年)、実施計画(1年)を定めたもの。中期計画と実施計画は毎年度更新を行う。

### 基本方針

#### 1 公共施設の質の確保

- 利用者が安心・快適に利用できる環境を常に確保する。

#### 2 コストの削減

- 施設の改修を計画的・予防的に行うことで施設の長寿命化を図り、建て替え費用を削減する。

#### 3 各年度の経費の平準化

- 一時期に極端に経費が集中することを防ぐため、優先順位を定め、適切な時期に適切な工事を実施する。

### 主な枠組み

#### 1 目標耐用年数の設定

- 建物の寿命(目標耐用年数)を80年と設定する。

#### 2 部位別の更新時期の設定

- 部位(屋根、壁、設備など)別に改修の目安時期を設定し、計画的な予防保全を実施する。

#### 3 改修順序の優先度の決定

- 物理的、機能的、経済的、社会的の4つの観点から総合的に判断し、順序を決定する。

公共施設を計画的に改修することで、財政負担が集中しないようにするんだね。今までと同じ施設が本当に必要かどうかも考えていかないといけないね。



施設名	種別	延床面積	竣工年	更新年	備考
市役所本庁舎	庁舎	500㎡以上	2010	2020	500㎡以上の65施設について、施設概要・利用状況・維持管理費・将来経費等をカルテ形式で管理しています。

#### 市役所本庁舎の施設別データ(カルテ形式)

500㎡以上の65施設について、施設概要・利用状況・維持管理費・将来経費等をカルテ形式で管理しています。



戸田市役所庁舎耐震改修で地下に設置された免震装置



# 写真から見る 戸田市の子育て・教育

戸田市は子育て支援に力を入れており、埼玉県内で最初に「埼玉県地域子育て応援タウン」に認定されました。

そこで子育て・教育の分野に焦点をあて、どのような取り組みを行っているのか、写真から取り組みの一部をご紹介します。

Q.  
何の写真  
でしょう？



## A. 子育て広場

- 子育て広場は、0歳から3歳未満のお子さんとその保護者が自由に遊んでいただける施設です。
- 予約や利用料は不要です。
- 子育ての悩み相談も随時行っておりますのでアドバイザーにお声かけください。

その他にも…

一時的にお子さんを預かるサービス(要予約)を行っています。

### 一時預かり

保育園(一時保育)	ショートステイ、トワイライトステイ
学童保育室(一時保育)	戸田公園駅前子育てひろば

一時保育事業は、保護者の皆様の就労形態による一時的な保育需要及び疾病等による緊急時の保育需要に対応し、児童の福祉の増進を図ることを目的としています。詳しくは戸田市子育て応援ブックをご覧ください。

Q.  
何の写真  
でしょう？

## A. ブックスタート

ブックスタートは、「赤ちゃん和絵本を通して楽しい時間を分かち合うこと」を応援する運動です。

戸田市では平成14年4月、県内でもいち早くブックスタートを開始しました。毎月、福祉保健センターの4か月児健診の会場で、図書館職員が1組ずつの親子に絵本の読み聞かせを行い、絵本や参考資料を差し上げています。

その他にも…

福祉保健センターでは子育てに関する講座を実施しています。



Q.  
何の写真  
でしょう？



### A. 英語教育

英語で思いを伝えようという意欲を育むことや、ALTと気軽に交流する機会をつくることにより、児童・生徒の英語によるコミュニケーション能力の向上を図ります。

Q.  
何の写真  
でしょう？



### A. ICT教育

市内小・中学校18校すべての普通教室や特別教室に大型テレビや実物投影機、指導用デジタル教科書などが整備されています。

パソコン教室の入れ替えでタブレット型パソコンを導入しました。プレゼンテーションソフトに写真を貼りつけてレポートを作成、発表などを行います。



Q.  
何の写真  
でしょう？



### A. 子ども大学とだ

戸田市では、学校とは一味違った知的好奇心を刺激する学びの場として小学4年生～6年生を対象に「子ども大学とだ」を平成24年度から開校しています。

「子ども大学とだ」とは、地域の大学や市町村、企業・NPO、県が連携して、子供(原則として小学校4～6年生)の知的好奇心を刺激する学びの機会を提供します。



## 注目！

子育て情報リンク集  
「子育てのページ」は  
ぜひCHECK!

戸田市 子育て

検索

クリック!

戸田市子育て応援ブック

戸田市の子育て情報が  
まとめられた冊子です。

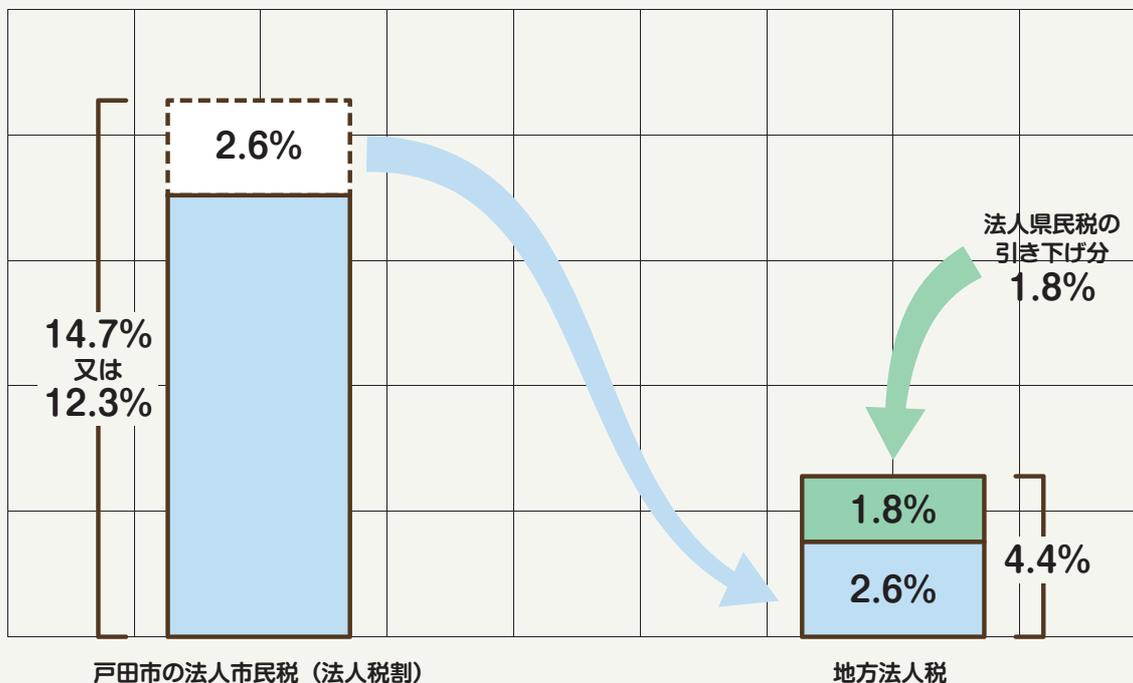


### パパ・ママ応援ショップ優待カード



パパ・ママ応援ショップとは、中学3年生までの子どもまたは妊娠中の方がいる家庭に配布している「パパ・ママ応援ショップ優待カード」を協賛店で提示すると、割引などのサービスが受けられる子育て家庭への優待制度です。協賛店には、「協賛ステッカー」や「協賛ポスター」が掲示してあります。こちらを確認してください→<http://www.pref.saitama.lg.jp/site/ouen/>(埼玉県HP)

平成26年10月1日より、「地方法人税」という国税が新たに創設されました。これにより、地方税である法人市民税の一部が国税に変更されることになります。



法人市民税法人税割の税率が2.6%引き下げられ、法人県民税の引き下げ分1.8%と合わせて、国税である地方法人税 (税率4.4%) が創設されました。つまり、地方税 (市や県の税金) が国税に変更されたこととなります。この地方法人税は、地域間の税源の偏りを是正し、財政力の格差を縮小するため、地方交付税の原資となります。

※この税率は、法人税額を課税標準とするものです。

Pick Up!

## 市職員の財政勉強会「夕焼けミーティング」を行っています

戸田市の財政状況や財政的な知識について理解を深め、今後の行政経営に活かしていくために、財政課職員が講師となって自主勉強会「夕焼けミーティング」を開催しています。平成26年度は3回の実施予定です。



Q 地方税が国税になるってどういうこと？

A 市に入るはずだった税収が、国に入ることになるため、市の収入が減ることを意味します。この地方法人税の創設で、戸田市では収入が4億円減少すると試算されています。

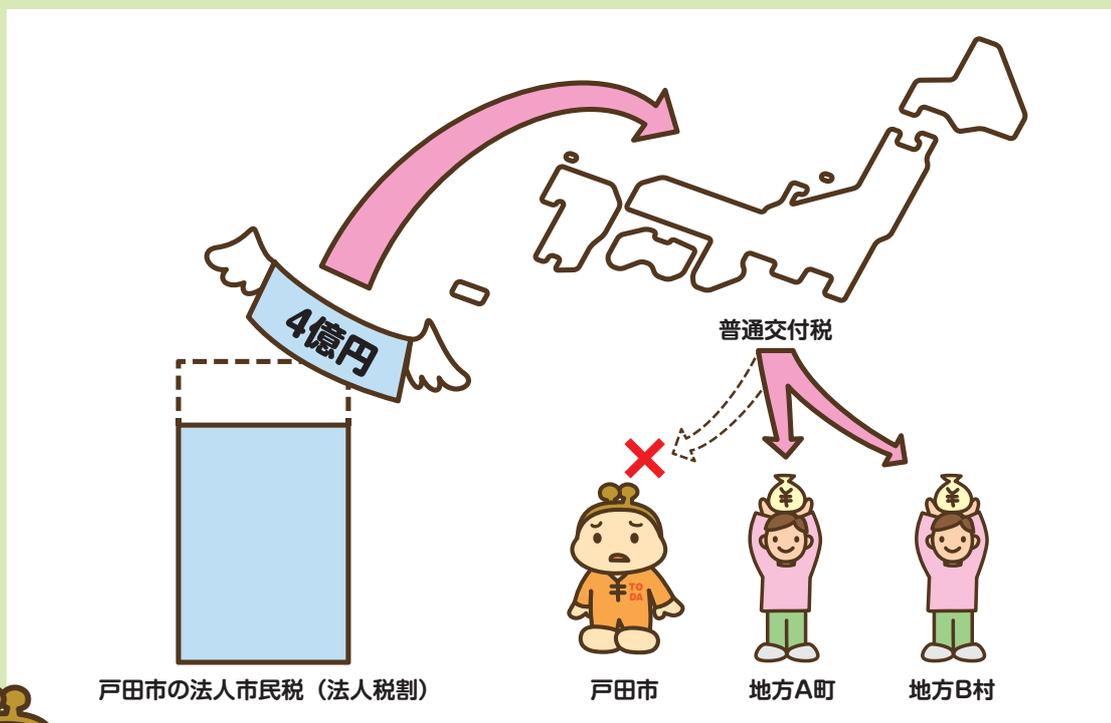
収入が4億円減ということは、支出も4億円減らさなければいけないよね。それは厳しいな～



Q 地方税が国税になったとしても、戸田市のために使われるのでしょうか？

残念ながら、地方法人税の税収は、戸田市には還元されません。

地方法人税の税収は、地方交付税として、地方自治体に交付されます。地方交付税は、地域ごとの財政的な格差を是正するため、財政力に応じて国から地方へ交付されるものです。しかし、戸田市は普通交付税の不交付団体であるため、その恩恵を受けることはなく、単に収入が減少することとなります。



これまでの事業を見直して  
いかなければならないね

今後、消費税が10%に増税されると、法人住民税の減収幅がさらに拡大される見込みです。そのため、消費税増税後も、厳しい財政状況に変わりはありません。

# 第4章 住みよいまちづくりへの取り組み

これまで戸田市の予算、決算や財政運営に欠かせないものなどを見てきました。第4章では、市民の皆様には「住んでよかった、これからも住み続けたい」と思ってもらえるよう、戸田市がどのようにまちづくりに取り組んでいるか見ていきましょう。

## 現在行われている事業をみてみよう

市では、平成23年度を初年度とする10か年のまちづくり指針、「戸田市第4次総合振興計画」を策定し、市民一人ひとりに戸田市に住むことの幸せを実感できるまちづくりを進めています。そこで、今、行われている主な事業について、ご紹介します。



### スマートフォン用アプリ「tocoぷり」

「tocoぷり」は、地域コミュニティをさらに活性化させ、地域の情報を共有するだけでなく、市民同士の心をつなぐアプリです。「tocoぷり」の開発に当たっては、開発段階から市民の意見を取り入れるために、公募の市民の方や市内団体から推薦された方、職員等が協力して、アプリ機能の検討会議を行いました。市民の方が主体となって検討することで、市民のニーズに合ったアプリとなっています。

#### スマートフォン用アプリの特長

携帯性に優れ  
外出先でも  
利用しやすい。

リアルタイムで  
情報の受信・収集が  
できる。

地図情報や写真を  
利用したサービスが  
提供できる。

#### アプリの機能

##### 交流機能 (市民⇄市民)

例 イベントやサークルなどの  
情報発信、交換

##### 広聴機能 (市民⇒行政)

例 公園遊具破損などの  
気づきや意見

##### 広報機能 (行政⇒市民)

例 市からの情報発信  
(※プッシュ通知の活用)



#### アプリの効果

市民同士の  
つながりが強まる

市民の声を活かした  
行政運営

利用者ニーズに  
合わせた情報発信

危機管理広報の充実

行政の予算削減

※プッシュ通知…アプリを起動していなくても、スマートフォンに通知を送ることができる仕組みのこと。

## 予防接種

戸田市では、小児対象の定期予防接種(ヒブ、小児用肺炎球菌、麻しん風しん混合等)について、接種費用を市が全額助成しています。

また、高齢者対象のインフルエンザや肺炎球菌(23価)の予防接種についても、一定の助成を行っています。  
※予防接種にはそれぞれ、対象年齢や接種間隔が定められており、それを過ぎると自己負担になることがあります。

### 予防接種スケジュール管理システム 「予防接種はやわかり」

携帯電話やパソコンでお子様の年齢を登録し、個別の予防接種スケジュールを作成するシステムです。便利な機能で子育てを応援します。

※平成26年9月30日時点で、2,444人の方が登録



いつ予防接種を受ければいいのかメールで教えてくれるから、とっても便利だわ。

大切なお子様の命や健康を感染症から守るため、適切な接種をお願いします！



福祉保健センター  
健康政策担当マスコット  
「ちっくりん」

## ペイジー・コンビニ収納



戸田市では平成26年度から、新たに市税・国保税の「ペイジー納付」、「クレジットカード納付」を開始しました。24時間利用可能で、便利な納付手段です。

また、市税・国保税の口座振替が簡単に申し込める「ペイジー口座振替受付サービス」も導入しました。

なお、戸田市では、平成16年度からコンビニエンスストアでの納付も受け付けています。



ペイジーなら、いつでもどこでも税金が支払えます。



## 戸田ヶ原 自然再生事業

私たちのまち戸田には、かつて「戸田ヶ原」と呼ばれた豊かな自然があり、江戸時代には、サクラソウの名所として広く知られ、人と自然が調和した美しい環境を作り出していました。

しかし、明治時代になると、訪れる人は増え続け、大正時代の末にはサクラソウはその姿を消してしまいました。そして、開発や農地の開墾などにより、昭和22年に「戸田ヶ原」はあとかたもなく消失してしまいました。

市では、この失われてしまった風景を再生し、子どもたちに伝えていく『戸田ヶ原自然再生』を進めています。

### サクラソウなど野生の草花が咲く草はらを再生する取り組み

2010年 2月

- 彩湖・道満グリーンパーク内に戸田ヶ原自然再生エリア第1号地(0.6ha)を開設
- 2月27日に戸田市民など156名が参加して、戸田市民が大事に育てていた荒川流域産のサクラソウ(600株)とトダスゲ(500株)を植栽



2011年 2月

- サクラソウ(110株)を植栽

2012年 2月

- 2月18日に戸田市民など80名が参加して、サクラソウ(700株)を植栽

2013年 2月

- 2月16日に戸田市民など110名が参加して、サクラソウ(1500株)を植栽

2014年 1月

- 1月25日に戸田市民など120名が参加して、サクラソウ(2000株)を植栽



## “大地の森”荒川水循環センター上部公園

荒川水循環センター上部公園は、下水処理施設の 上部空間約5.6ヘクタールを有効利用するため、地域住民の皆さんと検討を重ねて整備計画づくりを進めました。この計画の基本コンセプトは、ランドマークとなる“大地の森”で、心身のリフレッシュと交流の空間、利用者が主役となる空間、環境との調和の3つを方針として公園の整備を進めています。

現在、約2.5ヘクタールの部分が整備され、一般開放されています。今後、残りの部分の整備を進める予定です。





**彩湖・道満グリーンパーク内に  
戸田ヶ原自然再生エリア第1号地を開設し、  
荒川流域産のサクラソウを植え付けて保全しています。**

○サクラソウの種子からの芽生えを初確認

サクラソウは、地下茎による栄養繁殖と種子繁殖を行います。2013年6月に、戸田ヶ原自然再生エリア第1号地のサクラソウの結実を確認しました。今回の調査で、この種子から芽生えたサクラソウの個体を確認することができました。



・ 戸田ヶ原 自然再生事業を通して  ・

消えてしまった「戸田ヶ原」を再生することを通じて、私たちの新たな心のふるさとを築いていくこと。戸田ヶ原の再生には、そんなまちづくりの願いがこめられています。



## 都市計画道路前谷馬場線整備事業

埼京線戸田駅へのアクセス道路として、都市計画道路前谷馬場線の整備を平成21年度から進めています。

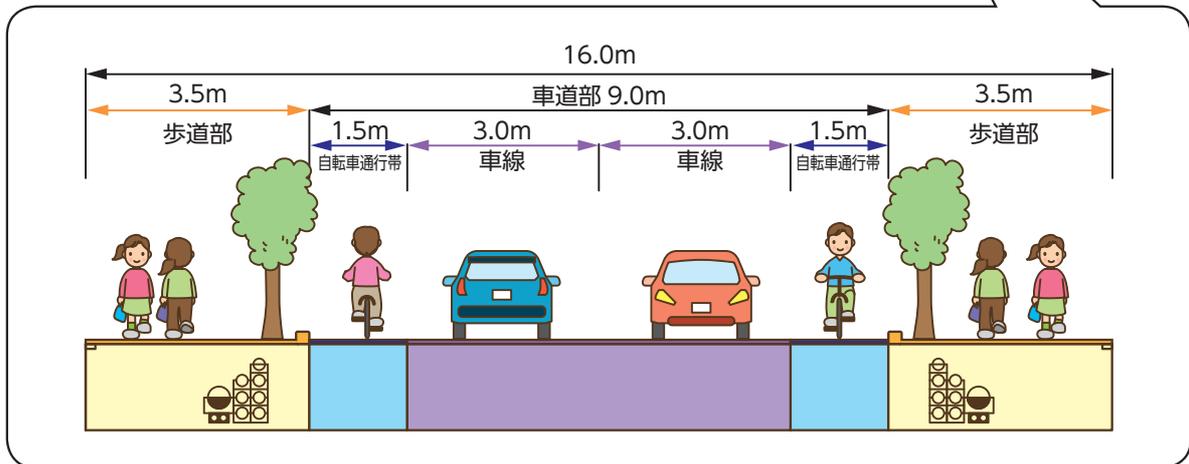
整備区間は戸田駅西口交差点から二枚橋交差点までの約520mで、平成25年度末現在、全体の約42%まで整備が進んでいます。



この区間だよ！



道路の幅が、現状は6.8m～9.6mですが、16mまで広げられます。



交通安全のため、歩道と自転車走行箇所を作るとともに、電線を地中に埋設する等、まちの玄関口として景観にも配慮した道路を整備していきます。

現在は、道路を広げるための用地取得を中心に実施しています。



整備前の様子



工事の様子



完成イメージ図

道路が広がって、安心して通れるね。  
電線がなくなって、景観もきれいになるね！



# おわりに

「なるほど!わかった!戸田市の財政」を最後まで読んでいただきありがとうございました。いかがだったでしょうか。

皆様に少しでも財政のことを身近に感じていただけたら幸いです。

市民の皆様からお預かりした税金をはじめとする貴重な財源を有効に活かし、幸せを実感できるまちの実現に向けて、よりよい事業を実施していきます。

戸田市財政課のホームページで中期財政計画や予算書を掲載しています。興味を持たれた方はぜひご覧ください。

# 「市民医療センター」のご案内

明るく利用しやすい空間で「安心」の医療を

市民医療センターは、平成26年4月に、診療棟が完成し、業務を開始しました。  
ワンフロア完結型で、明るく、利用者に分かりやすい施設として生まれ変わりました。

1階

## 外来部門

内科 小児科 循環器内科 耳鼻咽喉科  
消化器内科 神経内科 整形外科



2階

## 入院・リハビリ部門

19床あるベッドのうち1床を新たに特別個室として設定しました。

個室の差額ベッド代は、1日につき市内居住者5,400円、市外居住者8,640円です。



※内科、小児科以外は診療科目により診療日が決まっており、一部は予約制です。詳しくはお問い合わせください。

## 「安心」「安全」「安定」な医療を 市民に提供していきます

- 機能的で利用者に分かりやすい、ワンフロア完結型の医療センター
- 市内唯一の公的医療機関として、地域住民のニーズに応える医療を提供
- 高齢者の救急患者の受け入れを実施
- 災害時の医療拠点として、市民が安心して暮らせるまちづくりに貢献



### 市民医療センター

所在地 戸田市美女木4-20-1  
電話 048-421-4114

交通機関	国際興業バス 西川口-北戸田線 医療保健センター下車 コミュニティバス(美笹循環) 市民医療センター下車
受付時間	月曜日 午前8時30分～11時30分、午後2時～5時
	火曜～金曜日 午前8時30分～11時30分、午後1時30分～5時
	土曜日 午前8時30分～11時30分、午後1時30分～4時
予防接種	月曜・水曜・金曜日 午後2時～5時
休診	日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
駐車場	北側 ろうけん戸田前、南側 柳坪公園(臨時)
駐輪場	ろうけん戸田敷地内

現在、併設している介護老人保健施設(ろうけん戸田)の増改築工事を実施し、引き続き施設整備を進めていきます。

